

柿の実

'21 井尻小学校便り

No.6

2021.9.17 発行

甲州市立井尻小学校



気付き
考え
実行する

学校教育目標

「豊かな心もち自ら
切り拓く子どもの育成」

第68回秋季大運動会

9月25日(土)は、いよいよ運動会です。9月9日(木)から10日間にわたってこの日のために練習を重ねてきました。

昨年に続きコロナ禍の中、感染症対策や熱中症対策をしながらの運動会練習ということで、練習も思う存分にはできないような状況です。赤組、白組、青組がそれぞれ優勝目指して練習していますが、肝心な場面で気合を入れようとしても、発声に関しての制限もあり何となく意思の統一を図りづらそうです。毎年行われている運動会とはいえ、現6年生にとっては、小学校生活最後の運動会。また、それぞれの学年の児童にとっても、その学年での1回限りの運動会です。運動会に対する意気込みは、例年と変わりないどころか、それ以上です。そんな対策の中、いろいろと工夫しての運動会ということで、昨年に続き半日開催、観客は1家族2名まで、飲食無しの中で全力を尽くします。子供たちにとっても特別素晴らしい運動会となるように、全校児童・職員、一丸となって取り組んでまいりました。当日は、時間は短いものの、その分濃厚な運動会としていきたいと思っております。どうぞ、ご期待ください。それから、いつもお世話になっております地域の皆様方には、観覧いただけないこと、大変申し訳なく思っております。こうした状況下、また、事情をお汲み取り頂き、ご理解・ご協力をお願いしたいと存じます。



天候も気になるところではありますが、子供たちの元気とやる気で、きっと素晴らしい運動会にしてくれることと思います。

「い・じ・り」(い)…1m以上離れよう。(じ)…時間をかけて手を洗おう。(り)…利用しようマスク)

山梨県は9月12日で新型コロナに関する蔓延防止等重点措置が解除となりました。しかし、甲州市内の学校では依然として最大の危機感を持って対応を続けていきます。このことに保護者地域の方の最大のご理解をいただきたいと思います。3密を避け、マスクをすることは当たり前と考え、室内の換気や手洗い、健康管理を徹底していただきたいと思います。さらに学校では2学期開始から放課後の活動を取りやめています。どの児童も遊びたい気持ちを我慢して下校していますので、家に帰ってからも**友達の家へ遊びに行く**といったことは、避けていただけるようご協力お願いいたします。(現在のコロナ禍の下では、**不要不**



急の外出を避けることは児童も同じです。) かけがえの無い命・健康を守るためと考え、ご理解・ご協力をお願いいたします。

敬老の日の手紙の取組に対して

9月20日(月)は、敬老の日です。それに先んじ地域に住んでいらっしゃる85歳以上の方に宛てて、敬老の日の手紙を発送いたしました。手紙には、子供たち一人一人が気持ちを込めて、地域の大先輩に自分が頑張っていることや学校の様子などを書いていました。例年ですと、運動会への案内も書くことができたのですが、コロナ禍ということで、昨年度に引き続き遠慮させていただきました。

また、一昨年度までは児童の代表が、甲州市からの補助金を使って購入した花を持ち、一人暮らしのお年寄りのお宅を訪問しておりましたが、やはり新型コロナウイルス感染症禍で訪問は取りやめさせていただきました。そうしたことから、子供たちの手紙による気持ちのみの対応とさせていただきました。

理科自由研究

夏休みに子供たちが取り組んだ課題の中で、理科に関わる自由研究の審査会が行われました。4年生以上の各学年の代表作品と概要は次のとおりです。3人を含め、みんなよく頑張りました。

- 4年生 黒沢 恵介「アリの好きな食べ物について」
何種類かのエサを置いてどのエサが一番集まってくるのかを観察！
- 5年生 三枝 楽士「小麦粉からガムが作れる!? ～強力粉と薄力粉とどう違うか～」
小麦粉から作ったガムには栄養満点だけど味が無い！
- 6年生 廣瀬 葉「水の実験」
水は氷ると体積が増える。凍らせたペットボトルがパンパンになった！

コロナ禍での自由研究は大変だったと思いますが、長時間にわたって観察をしたり、記録を写真に残したり、物を作ったりとどの児童も一生懸命チャレンジしてくれました。理科は昔ほど人気は無い教科のようですが、やっぱり実験は楽しいですね。何か発見できたり気づけたりしたときの喜びを忘れないで将来に生かしてほしいと思います。私もかつて自由研究の題材に「アリ」を使い、たいした見通しもなく大量にアリの命を奪ってしまった記憶があります。自由研究を扱うたびにその記憶が浮かび上がってきます。せめて見通しをもって計画的に実験を進めればよかったです・・・

学級役員の任命

2学期の学級役員の任命式は全校集会といった形では行えず、それぞれの学年ごとに学年代表が校長室に来て任命証を渡す形となりました。2年生以上の学年代表の2名、計10名の学年代表は、元気な声で「ありがとうございます。」「がんばります。」と言いながら任命書を受け取っていました。その姿からコロナ禍ではありますが、今学期、しっかりとクラスをリードしてってくれる姿が浮かびました。一番長い学期です。クラスをどんどん引っ張って、素晴らしい学級づくりを進めていてもらいたいと思います。